

いしのみき 社協だより

編集と発行 社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会

令和5年1月26日

第86号

〒986-0825 石巻市穀町15-2
TEL 0225(96)5290(代)
FAX 0225(96)5223
http://www.ishinomaki-shakyo.or.jp

開会式

福祉作品
コンクール表彰

活動発表



「地域福祉講演会」開催

～地域の支え合いを考える大会～

活動発表

基調講演

今年度の地域福祉講演会は、「多様なコミュニティ」をテーマに、令和4年11月12日（土）、石巻市河北総合センター（ビッグバン）を会場に開催し、地域の支援者や活動者など約280名の参加をいただきました。始めに福祉作品コンクールの表彰式を行い、入賞された小・中学生へ賞状と記念品を授与しました。

活動発表では、「一歩を楽しむ石巻」の若山崇代表からITを活用した他者とのつながり作りや、情報共有、発信について発表があり、次いで「国際サークル友好21」の藤原裕子事務局長から、自団体の活動や外国人住民の「言葉の壁」の課題について発表がありました。

基調講演では、法政大学の宮城孝先生からコロナ禍における地域福祉の現状と課題、他地域の事例を通しての支え合いの必要性について講話がありました。ご登壇いただいた各発表者から、今後の石巻の地域福祉を進めていく上でのヒントをいただきました。

第86号の主な内容

- 地域福祉講演会
- 新年のごあいさつ
- 各地域の年男・年女
- 各種受賞者のご紹介
- 福祉作品コンクール入賞作品
- 各支所からのお知らせ
- おらいのアイドル
- ひろがる善意の輪
- ボランティアセンター通信



この広報は、みなさまからの会費と赤い羽根共同募金配分金の一部により発行しています。



新年のごあいさつ

社会福祉法人石巻市社会福祉協議会

会長 林 久善

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、佳い年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

世界的なパンデミックを引き起こした新型コロナウイルス感染症は収束することなく、人と人をつなぐ地域コミュニティに大きな影響を与え、皆様の日常生活も大きな影響を受けた一年でした。

本会も昨年同様、地域福祉、介護・障害の各事業、そして復興公営住宅入居者等生活支援事業などにつきまして様々な感染症対策を余儀なくされた事業運営となりました。オミクロンの変異株に次々と切り替わり、感染の波も第八波を数えましました。変異株に対応したワクチンの接種や治療薬の普及により、重症化率が低くなることを期待しながら、引き続き感染対策を施す必要があると考えております。

さて、本会として第四次地域福祉活動計画を進めておりますが、今回の計画は、第三次地域福祉活動計画が計画どおりに進捗しているか評価し、見えてきた課題に対する方策を盛り込んだ計画です。令和五年から令和八年までの四年間の計画とし、石巻市の地域福祉計画と整合性をもち、市民(民間)の福祉活動の目標であり、本会の福祉活動推進の根幹となるものです。

市民一人一人が、住み慣れたところで、安全・安心に生きがいをもって暮らすことができるよう、互いに支え合う地域共生社会の実現のため地域の実情に応じて推進していくとするものです。

福祉のことは福祉関係の人だけの問題として捉え、解決していくのではなく、その廻りの町内会や企業など地域の多様な方々とつながりを持ち、支え合う、気にかかけあう「人と人との支え合い助けあい」の関係づくりが重要になってきます。そのような関係を地域ごとにつくり、地域の困りごとや問題はその地域で解決する体制づくりが大切であります。

本会といたしまして「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を基本理念として、今年も町内会や行政区長会、民生委員児童委員協議会をはじめ、各種団体のご協力を賜りながら、石巻市と共に地域福祉の推進に邁進する所存でございます。引き続き市民の皆様のご理解、ご支援を頂きますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、最良の年となりますことをご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

各地域の

年男 年女



挑戦したいことは？



石巻地区

かなざわきらり
金澤希来里さん

ささきたいし
佐々木泰史さん

たかはしこうたろう
高橋晃太郎さん

日々練習を重ね、ピョンピョン跳ねるウサギのように力を合わせて野球を頑張ります！



河北地区

ささきとしこ
佐々木利子さん

卯年にちなんで今年は一歩跳ねてみようと思ひ、どこまでできるかわかりませんが健康に留意し、パソコン教室に通うことに挑戦してみようと思ひます。



雄勝地区

あべ
阿部 忍さん

夫婦仲良く、お互い杖となり支え合ひながら、毎日楽しく過ごし、次の卯年の年男年女コーナーにも載れるように元気に長生きしたいです。



河南地区

たかはし
高橋 清子さん

健康に気をつけて過ごし、大好きなデイサービスに毎回休まず参加していきたいです。



桃生地区

いとう
伊藤 桂子さん

この年になって「できないことを嘆く」のではなく、「できることを楽しむ」ことをモットーとしたいです。



北上地区

えんどう
遠藤 誠一さん

「相川」の自然や知人、友人とこれからも一緒に元気に暮らしていけるよう、健康づくりをしたいと思います。



牡鹿地区

わたなべ
渡邊ひらりさん

笑顔でみんなと接して、仲良くなりたいたいです。



令和4年度福祉作品コンクール

～たくさんのご応募ありがとうございました～

※敬称略

ポスター (中学生の部)

ポスター (小学生の部)

市長賞



青葉中学校3年
あかさか
赤坂 せりな

最優秀賞



青葉中学校3年
ささき こうみ
佐々木 恋海



市長賞



中津山第二小学校6年
あべ つむぎ
阿部 つむぎ

最優秀賞



中津山第二小学校3年
さいた あゆむ
齋田 歩夢

優秀賞



桃生中学校2年
さとう ひとみ
佐藤 仁美



蛇田中学校1年
えんどう みゆう
遠藤 美侑



河北中学校2年
ひらつか さえ
平塚 小瑛

優秀賞



中津山第二小学校6年
ささき まこ
佐々木 まこ



中津山第二小学校4年
さとう こはる
佐藤 こはる



蛇田小学校4年
すがわら ゆい か
菅原 優彩花

標語

※入賞作品については石巻市社協ウェブサイトでもご覧になることができます。
URL: <https://www.ishinomaki-shakyo.or.jp/chiiki/fukushi-contest/>



中学生の部	賞	作品	学校名	学年	氏名
	最優秀賞	助け合い 福祉でつながる 地域の輪	桃生中学校	2	みうら はるき 三浦 悠暉
	市長賞	助け合い みんなでつくる 石巻	桃生中学校	2	ちだ もも 千田 もも
	優秀賞	創ろうよ 共に助け合う 素敵な町	桃生中学校	2	おやま はると 小山 遥大
	//	助け合い 相手も自分も 笑顔になる	桃生中学校	2	おいかわ そら 及川 空
	//	「手伝います」 その一言が 支え合い	桃生中学校	2	たけやま そうし 武山 奏心

小学生の部	賞	作品	学校名	学年	氏名
	最優秀賞	気がついて あなたのまわりの SOS	石巻小学校	4	あべ るく 阿部 禄
	市長賞	助け合い 出来る事から始めよう 小さな勇気が大きな力	山下小学校	5	もんま ゆいと 門間 結斗
	優秀賞	手助けで 心つながる 優しい輪	釜小学校	6	かとう せな 加藤 千愛
	//	支え合い つながる心で 明るい町に	中里小学校	6	たかはし かいり 高橋 海里
	//	助け合い 地いきで広がる 絆の輪	北上小学校	5	おやま さわ 小山 咲和

各地域からの

桃生

子どもたちへ

3年分の想いをプレゼントに♪

桃生地区民生委員児童委員協議会主催の「もの子ども友遊村～あそびの広場～」事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、3年間開催することができませんでした。

次の開催に向けて、児童と未就学児及び保護者などにPR活動することになり、351名の子どもたちに文具と菓子などをプレゼントとして準備し、メッセージカードを添えて、10月24日(月)と25日(火)に各小学校と幼稚園・保育所を民児協会長と主任児童委員2名で訪問し、配布しました。

幼稚園児たちは、笑顔で受け取った後に歌や踊りを披露してくれて、小学校の保護者の方からは「思いがけないプレゼントに感動しました」と感想をいただきました。



0～2歳、3～5歳、4.5歳、低・高学年用に袋詰め作業

はい、どうぞ
ありがとう

河南 フラワーアレンジメント

10月27日(木)にボランティア友の会、11月7日(月)に河南支部老人クラブ女性会の研修会にアーティフィシャルフラワー講師の佐々木真由美さんをお招きし、フラワーアレンジメントに挑戦しました。



ボランティア友の会

どちらの研修会も久しぶりの開催ということもあって、みなさんの表情に楽しさがあふれていました。

初めは「不器用な私でもできるかしら？」と不安な声も聞かれましたが、実技に入ってから制作に夢中になり、バランスを考え、工夫しながら取り組む姿が見られました。

完成した時にはみなさん満足した表情をしており、和気あいあいとした時間を過ごすことができました。



河南支部老人クラブ女性部会

マンドリンとギターの鑑賞会 河北

老人クラブ馬鞍い一ぐする会では、令和3年6月から暮らしの向上や健康を目的に毎月定期的に地区交流会を開催しており、11月4日(金)は、石巻マンドリン代表小杉公美氏を含め4名の方々に来ていただき地区の集会所において「マンドリンとギターの調べ」と題して鑑賞会を開催し28名の会員の参加がありました。今回、「青い山脈」「川の流れるように」など懐メロを含めて素晴らしい音色を聞き一部の参加者は感極まりうれし涙を流す方もおり、感動いっぱいの鑑賞会となりました。



ど懐メロを含めて素晴らしい音色を聞き一部の参加者は感極まりうれし涙を流す方もおり、感動いっぱいの鑑賞会となりました。

石巻 地域と共に歩んだ学校 ～感謝の気持ちをカタチに変えて～

今年度で閉校となる東浜小学校(荻浜地区)で、在校生が学区内の高齢者を訪問し、手作りバッグをプレゼントする取り組みが行われました。

話を伺ったところ、子どもたちからは「プレゼントを喜んでくれて、自分たちもうれしくなりました」、先生からは「地域のみなさんは学校をいつも気に掛け、子どもたちのことをとても大事にしてくださいました」「行事にもたくさん協力いただきました」との声が聞かれ、地域への感謝の気持ちが伝わってきました。

これまで、住民を学校に招いての交流会や、小・中学校共同の運動会など、地域と一緒に行事に取り組んできた東浜小学校。地域住民の「閉校はとてもさみしい。でも、これからも子どもたちを応援していきたい」といった声に、たとえ学校がなくなっても、地域と子どもたちとの関係性は、ずっと変わらず続いていくように感じました。



手紙を添えてプレゼント♪

報告★お知らせ

北上

カカオでおいしく健康に

10月25日(火)、北上保健医療センターひまわりを会場に、石巻市北上地域包括支援センター主催の「介護予防教室」を開催しました。なお、この教室は北上支部老人クラブ連合会女性部の研修会と共催しており、老人クラブ女性会員と地域の方を合わせ、44名に参加していただきました。



老人クラブ女性部の皆さんも多く参加

講師には、株式会社明治の管理栄養士をお招きし、「ポリフェノールの効果」や「カカオの力」、「脱水症」などについてお話をいただきました。参加者からは、「チョコレートは太ると思っていたけど、血圧を下げたり痩せる効果もあるんだね」と驚いた表情で聞き入っていました。

にっこり地区の交流会

12月4日(日)、にっこり集会所で恒例の餅つき大会があり、花壇にビオラとパンジーの苗を植え付けた後、みんなで餅つきをし、つくたてのお餅を食べながら交流を図りました。当日は、地域の方々が60名程参加し、お雑煮やあんこ餅などをおいしくいただき、笑顔あふれる交流会となりました。



タイミンゲを合わせて餅つき

よいしょ

障がい者交流会を開催しました!!

秋晴れの空気が澄んで気持ちの良い日、石巻市身体障害者福祉協会雄勝支部との共催で「障がい者交流会」を開催しました。

「外に出る機会も少ないから、ちょっとお出掛けしたいね」「以前のように牡鹿支部の方と交流したいね」といった声をお聞きし、牡鹿支部の会員さんとの交流も兼ね、開催場所を牡鹿としました。

雄勝を出発し、ホエールタウンおしかで牡鹿支部の方々にお出迎えいただいた後、「観光物産交流施設 Cottu」や「牡鹿半島ビジターセンター」を見学するなど、あっという間でしたが楽しい時間をみなさんで過ごされていました。

最後に寄った御番所公園では、「今度は私たちが雄勝に行くから」「また会えるときまで元気でいらいよ～」など楽しい時間を振り返りながらみなさん笑顔で記念撮影。ちょっとした時間でも、生活のなかに楽しさや人との交流があることの大切さを感じられた時間となりました。

牡鹿ならではの展示のある「牡鹿半島ビジターセンター」



みなさん、いい笑顔!!

雄勝

牡鹿 心も体もリフレッシュ!

10月26日(水)、大原センターで、地域の方を対象に健康づくり教室を行いました。

はじめに保健師さんから健康に関する講話を聞いた後、椅子に座ったままできるストレッチや歌に合わせての体操、玄米ダンベルを使っただけの体操を行いました。コロナ禍で外出や体を動かす機会が減っていましたが、久しぶりに顔を合わせた方もいて、体操した後は心も体もリフレッシュすることができました。



背筋を伸ばして、123!

今年もお元気で!



牡鹿地区にある鮎川小学校、大原小学校、寄磯小学校の児童のみなさんに、今年も地域の一人暮らしのお年寄りの方々に年賀状を書いていただきました。年賀状には、「お体にお気をつけて過ごしてください。」「コロナに負けず健康に過ごしてください。」などの子どもたちからの思いを込めたメッセージが書かれていました。

年賀状は、民生委員のみなさんに訪問しながら、届けていただきました。



石巻市内にお住まいの、3歳くらいまでのお子さまの写真を募集しております。おらいの(私の家の)かわいいアイドルを、ぜひご紹介ください。掲載内容については、「お子さまの写真」、「お名前(よみがな)」、「お住まいの地区名」です。(写真データサイズは5MB以内)
 ※ご好評につき掲載までに時間がかかっておりますので、ご了承願います。また、著作権の問題により、マンガ、アニメ、特撮、映画、ゲームなどのキャラクターが写っている写真につきましては、掲載できませんのでご理解願います。
【お問い合わせ】 本所または各支所まで、電話かメールでご連絡ください。メールアドレス: honsho@ishinomaki-shakyo.or.jp



みなさまからお寄せいただきました寄付金、寄附物品につきましては、各種サロン助成等や地域福祉事業に活用させていただきますので、ご寄附につきましては随時受け付けておりますので、みなさまからのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

ひろがる善意の輪

令和4年10月1日
令和4年11月30日までの受付分

- 石巻支所
 - 阿部勲様(福貴浦)
 - 尾形芳雄様
 - 五十嵐守正様
 - 未来塾様
 - アゼリア会様
 - 高橋重光様
 - 匿名2件
- 河北支所
 - 大峰茶ノ会様
 - 河北グラウンドゴルフクラブ様
 - 赤間正勝様
 - 匿名2件
- かしわホーム
 - 匿名1件
- 牡鹿支所
 - 阿部悦子様

未来塾 様・アゼリア会 様

ボランティアセンター通信

各種講座の開催案内

「災害ボランティア講座」開催

内 容: 非常時のニーズ(困りごと)を知り災害に備えましょう。
講 師: ウェザーハート災害福祉事務所 代表 千川原公彦氏
開催日時: 2月18日(土) 9時30分~11時30分
会 場: 生活支援センター「こむこむ」(開成1-26)
対 象 者: 市内在住の方で災害に備えたい方
持 ち 物: 筆記用具
定 員: 20名 **参加費:** 無料 **申込締切:** 2月10日(金)

【お問い合わせ】 ボランティアセンター ☎92-6733

石巻市社会福祉協議会 各支所 お問い合わせ先	
総務課	〒986-0825 石巻市穀町15-2
地域福祉課	☎0225-96-5290 FAX 0225-96-5223
生活支援課	〒986-0032 石巻市開成1-26
ボランティアセンター(復興支援室)	☎0225-92-6733 FAX 0225-96-2613 ☎0225-23-3911 FAX 0225-23-3912
河北支所	〒986-0132 石巻市小船越字山畑417-54 ☎0225-62-1077 FAX 0225-62-1079
雄勝支所	〒986-1333 石巻市雄勝町雄勝字下雄勝12-42 ☎0225-61-3011 FAX 0225-61-3022
河南支所	〒987-1101 石巻市前谷地字黒沢前35 ☎0225-72-3725 FAX 0225-72-2408
桃生支所	〒986-0313 石巻市桃生町中津山字八木157-1 ☎0225-76-1020 FAX 0225-79-1018
北上支所	〒986-0202 石巻市北上町橋浦字大須215 ☎0225-67-3025 FAX 0225-61-7024
牡鹿支所	〒986-2523 石巻市鮎川浜清崎山7 ☎0225-45-2684 FAX 0225-45-2785

編集後記

今年の干支は「卯」。うさぎがびよんびよん飛ぶ様子から「飛躍」をつかさどる動物との言い伝えがあるようです…何事も卯(う)まく行く年になるといいですね!(て)